

埼玉経済

中小企業 診断士による 経営 Q&A

経営計画を作成したも
のの活用できなのはとても
重なお金や時間、労力をかけ
て作ったものですから、うま
い活用し有意義なものとなつ
て欲しいものです。

A 経営計画を作成したも
のの活用できなのはとても
重なお金や時間、労力をかけ
て作ったものですから、うま
い活用し有意義なものとなつ
て欲しいものです。

Q 金融機関からの要望や補助金の申請等で経営計画を作りましたが、どのように活用していくべきか。何かヒントをいただけませんか。

使える経営計画の活用

経営計画は会社としての目標に對して何を行っていくのかを決めるものですが、計画通りに行動しただけでは十分に活用していくことは難しいでしょう。十分に活用するに

計画数値と実績数値とを照合し計画の評価をしましよう。経営をしていれば全体の売上や利益・資金繰り等の数字は把握されていると思います。

次に計画通りに進んでいないときの改善です。原因は何かを考えます。例えば、計画通りに行動などです。

さて、耳寄りな情報です。連絡先は一般社団法人埼玉県中小企業診断協会(☎048-762-33350)。

は継続的な評価と改善といつもしてどんなん結果が出たのかを把握していきます。まず経営計画の評価ですが、十分な現状把握を行つてすすめします。

例えば、売上予算と売上実績を比較する場合、製品別・顧客別・営業担当者別等いろいろな角度から売上高の検証をし、販売活動(販促策・

不足している)ことが宣伝だとすれば宣伝費を使ってでも宣伝すべきかを検討します。

こうして改善策を設定し、再度計画に反映・実行し、再び評価・改善といった流れを繰り返し継続して行えば、よりよい経営実現のため活用できます。

(中小企業診断士 森本恒平)

平成28年度第二次補正予算(総額3兆2869億円)が11日に成立しました。その中で小規模事業者販路開拓支援事業(小規模事業者持続化補助金)など中小企業で使える補助金があり、公募時期も年内の可能性があります。もじりながら準備しておこう」とをお勧めします。